	出	生	届	党 埋 第	半成 年	月	号	発 ;	送 半成	年 月	Н
			7111	<u> </u>	平成 年	月	 日	-			長印
	平成	年	月 日届出	第			号				K H
			長殿	書類調査	戸籍記載	記載調	查調	査 票	附 票	住民票	通知
生	(ょ み	か た	氏		名		カー]嫡]嫡出·	出 子でない子	(□男
ま	生まれ	たとき	平成 年	月	Н		□午前 □午後		時	分	
れた	生まれたところ 番地							号			
子	住	戸	Ť						番地番		号
	住民する	登 録 を\ と こ ろ/) - (よみかた) 世帯主 の氏名				世帯主の続き村				
	生 年	の 氏 月 まれた) 年齢 <i>)</i>		 月 E		歳)	母	 年	 月	日 (満	歳)
生まれた	本 (外国人の 国籍だってくだっ	がある。 かときは、 けを書い さい	筆 頭者の 氏名						番 番	地	
子	子 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め) カ (大ときのうち早いほうを書いてください) カ 子が生まれたときの世帯のときの世帯のよきの世帯のはきを個人で経営している世帯ときの世帯のより、企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ロ3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ロ4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)										
の父と母											
	父母	の職業	(国勢調査の年…平成 父の職業	年…の4月1日から	翌年3月31日までに	子が生まれ	いたときだけ書		さい)		
その他											
□ 1.] 6. その他	の立会者	
出	住 所 番 地 番										
本籍 本籍 番地 筆頭者 番 の氏名											
	署名					ÉP			年	月	日生
事	件簿	番号				Γ	連電	話	()	
							絡		務 先[/]·携 帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かない でください。

子が生まれた日からかぞえて14日以 内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、 かたかな、ひらがなで書いてくださ 120

よみかたは、戸籍には記載されませ ん。住民票の処理上必要ですから書 いてください。

□には、あてはまるものに図のよう にしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに → 記載されている人の氏名を書いてく ださい。

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生 労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭 者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父また → は母です。届出人が署名押印した あと届書を持参する方は親族、そ の他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳と届出人の印を ご持参ください。

出生証明書

記入の注意

	子の氏名			男女の別	1 男	2 女	
	生まれたとき	平成 年	月 日	午1		分	夜の12時は 「午前0時」、 ▼ 昼の12時は 「午後0時」と
		出生したと ころの種別	1病院 4自宅	2診病 5その		助産所	書いてください
))	出生したところ及び	出生したところ			番 地番	물	
	その種別	(出生したところ の種別1~3) 施設の名称					
1)	体重及び身長	体重	グラム	身長	4	こンチメートル	体重及び身長は、立会者が優しない。 は、立会者が優しない。 ◆一師又は助産師以外の者で、われ
2)	単胎・ 多胎の別	1単胎	2多胎(子	中第	子)	らなければ書か なくてもかまv ません。
3)	母の氏名			妊娠週数	満 ì		
4)	この母の出産した子の数	出生子 (元 死 死産児 (妊娠	人胎	この母の出産した子の数は した子の数は 当該母又は家人 などから聞いて			
5)	1. 医 師 2. 助 産 師 3. そ の 他	上記のとおり記(住所)	正明する。 平成	年	月番番	日号	書いてください。 この出生証明書のが成立会が列車をは、この作成のがのでは、これが関連では、ではいいでは、ではいいでは、ではいいでは、これが、ではいいでは、これが、ではいいでは、これが、できない。
		(氏名)			印		書いてください。